

<別紙1>

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

株式会社R-CORPORATION

②施設・事業所情報

| | | |
|--|---|------------|
| 名称：池辺おひさま保育園 | 種別：認可保育所 | |
| 代表者氏名：窪田 礼子 | 定員（利用人数）：20 名 | |
| 所在地：〒224-0053 横浜市都筑区池辺町2360-1ミア・エレンシア1階 | | |
| TEL：045-530-5834 | ホームページ： https://ikebe-ohisama.jp/ | |
| 【施設・事業所の概要】 | | |
| 開設年月日：2019年04月01日 | | |
| 経営法人・設置主体（法人名等）：有限会社ワイズオウル | | |
| 職員数 | 常勤職員：8 名 非常勤職員：7 名 | |
| 専門職員 | （専門職の名称）：名 | |
| | 保育士：12名 | 栄養士：1名 |
| | 調理師：1名 | |
| 施設・設備 の概要 | （居室数） | （設備等） |
| | 居室：0歳児室 | 設備：調理室 |
| | 居室：1歳児室 | 設備：調乳室 |
| | 居室：2歳児室 | 設備：事務室兼医務室 |
| | | 設備：職員室 |
| | | 設備：子ども用トイレ |
| | | 設備：多目的トイレ |
| | 設備：ウッドデッキ | |

③理念・基本方針

<理念>

- 心身ともに穏やかに育つよう、子どもの最善の利益を守る。
- 子ども・保護者・地域から信頼され愛される保育園を目指す。

<基本方針>

1. 家庭的な雰囲気大切にしながら、子ども一人ひとりを大切に育て個性を伸ばす。
2. 心も体もたくさん使い、遊びの中からいろいろ経験を通して、生きる力と豊かな感性を育む。

<保育目標>

- 丈夫な体 元気な子ども
- 思いやりのある子ども
- 明るくのびのびした子ども

④施設・事業所の特徴的な取組

| | |
|--------------------|--------------------|
| <池辺おひさま保育園の特徴的な取組> | （基本情報 I - 3 の記載事項） |
|--------------------|--------------------|

1. 小規模・少人数での家庭的雰囲気重視し、園全体で子ども一人ひとりに合わせた保育に取り組んでいる。
2. 保育の質の向上のため、保育を担う職員にとって働きやすい環境づくりに取り組んでいる。

⑤第三者評価の受審状況

| | |
|---------------|--|
| 評価実施期間 | 2023年09月01日（契約日） ～ 2024年02月16日（評価結果確定日） |
| 受審回数（前回の受審時期） | 初回（年度） |

⑥総評

【池辺おひさま保育園の概要】

●池辺おひさま保育園は、有限会社ワイズオウル（以下、法人という）が運営主体であり、平成31年4月1日に認可乳児保育所として開設されました。前身は、同敷地内に法人が運営していた平成9年開設のよこはま保育室「池辺白ゆり保育室」であり、横浜市の方針を受け、認可保育所として「池辺おひさま保育園」を新設マンション1階に開設し、0歳児～2歳児の受け皿として地域のニーズに応えています。また、隣接地には連携園の「池辺白ゆり幼稚園」が併設されています。

●池辺おひさま保育園は、都筑区の南西部、池辺町に所在し、横浜麻生道路沿いにあります。JR横浜線中山駅と市営地下鉄グリーンライン都筑ふれあいの丘駅の間に位置し、近くにはららぽーと横浜もあり、様々な街道、道路が交差する場所ですが、広い道路と歩道が整備され、広い空・空間がのびやかに広がり、緑の多い豊かな自然に囲まれた環境にあります。子どもたちは自然を満喫しながらのびのびと戸外活動を楽しめる恵まれた環境です。

●池辺おひさま保育園は、中山駅からバスで「滝ヶ谷戸」下車徒歩1分の所にあります。駅から離れていますが、連携園の「池辺白ゆり幼稚園」と共有する十分な広さの駐車場が確保されており、送迎時での車の問題はありません。また、緑に囲まれた広い園庭を有し、園庭を借りて子どもたちは思い切り体を動かす機会を得ています。さらに、「池辺白ゆり幼稚園」の年間行事である人形劇や、交通安全の会、1日動物村、お餅つき、コンサート、消防車見学等に参加し異年齢での交流も活発に取り組んでいます。幼稚園バスにはバス専用の運転手が所属し、池辺おひさま保育園の2歳児の卒園を兼ねた「おもいで遠足」や、1歳児、2歳児の合同の芋掘り等に出かける等、子どもたちは憧れの幼稚園バスに乗れるのを楽しみにしています。連携園同士で分かち合う工夫により、子どもたちの喜び・楽しみは大きく膨らんでいます。

◇特長や今後期待される点

1. 【保育の想い】

池辺おひさま保育園の保育理念である「心身ともに健やかに育つよう、子どもの最善の利益を守る」を実現するために、小規模・少人数での家庭的雰囲気を重視し、園全体で子どもたちの発達段階を基に「歩く・ぶら下がる・投げる・蹴る」等の遊びを十分に楽しみ、子ども一人ひとりに合わせた保育に取り組んでいます。さらに、「子ども・保護者・地域から信頼され愛される保育園を目指す」への実現、保育の質の向上に向け、職員にとって働きやすい環境作りを大切に考え、注力しています。

2. 【子どもとのかかわりに重点を置いた少人数保育】

池辺おひさま保育園では、0歳児～2歳児クラスの定員を20名としており、少人数によ

る保育を行っています。大規模保育園のような業務に追われることなく、落ち着いた家庭的な環境の中で保育に集中できます。丁寧な保育で一人ひとりの子どもに目が行き届き、きめ細やかで質の高い保育を提供しています。子ども一人ひとりの状況を把握し、発達に合わせて遊び、食事を提供し、子どもが一日を気持ちよく過ごせるよう努めています。問題や改善が必要な場合、その都度情報共有を図り、話し合い振り返りで迅速な解決に繋げており、保護者との信頼関係も築かれています。

3. 【高い保護者満足度】

今回での第三者評価の利用者（保護者）アンケートでは、保育に対する総合的満足度について「お子さんは保育園で楽しく過ごしていますか」という質問において「満足」と答えた人と、「おおむね満足」と答えた人の合計が100%になっています。少人数保育を生かし、保育士は子ども一人ひとりの個性を理解する上で目配りや言葉かけを行い、コミュニケーションを密にとり、子どもの気持ちに寄り添い、遊びたい・やりたいことができるよう喜びや感動を共に共感し、自分や友だちを大切にしている心を身に付けています。今回の保護者アンケートにおいても「子どもの小さな変化にも、気付いて共有してくれる」「子どもの気持ちをしっかり受け止めてくれている」との意見が多く寄せられ満足度の高さが確認できました。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

施設名 池辺おひさま保育園

《第三者評価を受審した感想・自己評価での取組の感想》

第三者評価を受審したことにより、自園の強みと弱みが評価として見えるため、今後取組むべき課題を認識しやすくなったと感じた。

中・長期計画を踏まえた園の単年度計画（保育の全体的計画）について、現状目の前にいる子どもたちの姿と、当園の保育理念・保育方針・保育目標に温度差がないか、無理な計画になっていないか等の見直しを、職員全体でできたことは大変良かった。

自己評価については、個別ではなくグループで評価をまとめた。その際、評価判定を1つにしぼらなくてはならないため、少数派の回答が消えてしまうのではないかと感じた。自己評価については「個別」での評価を行うことで、少数派の課題も取組めるようにしていきたい。

《評価後取組んだ事として》

1. 職員一人ひとりの育成に向けた取組として“振り返りシート（個人）”を令和6年度から導入予定。

2. 令和6年度に向けて、当園の保育理念・保育方針・保育目標のブラッシュアップを行った。

3. 園見学用パンフレットへ、地域の子育て支援の一つとして取組んでいる“園文庫”（絵本の貸し出し）を記載する等、少しでも地域に浸透し、地域の活性化に貢献できるよう取組んでいる。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり